

毎週日曜発行
2024 7/28

こども新聞
週刊

がほピヨンぷりす



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

今日15日、仙台市内で唯一の海水浴場、若林区の深沼海水浴場が14年ぶりにオープンしました。東日本大震災で被災した後は、数日に限り海開きのイベントを開いたことはありましたが、今年は震災前とほぼ同じ、8月18日まで泳げます。

今回は、海水浴場で大きな地震が起きたとき、あなたや周囲の人が取るべき行動を紹介しま

きょうのテーマ



はやさかアドバイザーの

学ぼう防災

16

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

赤と白の格子模様が目印!

歩いて逃げるのが基本だよ!

知ってる? 津波フラッグ

津波フラッグが振られていたり、高いところからぶら下がったりしているのを見たらすぐ逃げて!

仙台市のHPで津波の備えと対応を紹介しています▶

安全な高台や避難タワーを確認しておこう

イラスト・本郷由紀子

率先し周りに危険伝える

海水浴場での避難

大きな揺れや長いゆっくりとした揺れの後は、津波が発生する可能性があります。津波はとも速いので、津波を見ながら逃げ出すのでは間に合いません。

揺れを感じないほど遠くで発生した地震により、津波警報が発表される可能性もあります。まずは、スマートフォンや

ラジオで最新の情報を確認しましょう。

2020年6月から、津波警報を知る手段に「津波フラッグ」が加わりました。赤と白の格子模様の旗で、海外では、海からの緊急避難を知らせるために広く用いられています。

津波警報が発表されると、監視員やライフセーバーは津波フラッグを振

ったり、高い場所からぶら下がりして、聴覚に障害のある方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方に危険を知らせます。

津波から命を守るためには、より早く、より高く、より遠くに避難することが重要です。海水浴に行く前に、津波避難タワーや高いビル、学校、安全な高台などをハザードマップで確認してください。津波から逃げるときに車を使うと、事故や

洪滞に巻き込まれる危険性があるため、歩いて避難します。

皆さんが率先して避難する姿を見て、周りも危険を認識できます。「津波が来るぞ!」「逃げるぞ!」と、大声で呼びかけながら避難しましょう。

待ちに待った夏休み。楽しい思い出ができるように、海や山の災害リスクを正しく理解し、安全に過ごしてくださいね。

(仙台市防災・減災アドバイザー 早坂政人)

今週の注目ニュース

◇8月1日(木) 甲子園球場が100周年

1924年のこの日、野球の全国中等学校優勝大会(現在の全国高校選手権大会)開催のため、阪神甲子園球場が兵庫県西宮市に完成しました。プロ野球・阪神タイガースのホームグラウンドでもおなじみです。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 かほく防災記者リポート